

# 公募

## 2021年度 ソーシャリー エンゲイジド アート 支援助成

### OPEN CALL

川村文化芸術振興財団の「ソーシャリー・エンゲイジド・アート支援助成」は、コミュニティや社会にコミットし、地域社会や住民とともに制作や活動を実施し、より良い社会モデルの提示や構築を目指す日本国内で実施されるソーシャリー・エンゲイジド・アートプロジェクトに対して助成します。

#### ◎2021年度の募集について

当財団では、現在の新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、来年度に限り「コロナ禍におけるソーシャリー・エンゲイジド・アートプロジェクト」をテーマとしたプロジェクトのアイデアを募集します。採択された場合、助成対象者には当該プロジェクトを実施するためのプロトタイプ（事前ワークショップ、試作、レクチャー、映像等）を2021年度に発表していただきます。



#### ソーシャリー・エンゲイジド・アートとは

ソーシャリー・エンゲイジド・アート(SEA)とは、積極的に社会と関わり、参加・対話のプロセスを通じて、人々の日常から既存の社会制度にいたるまで、何らかの「変革(change)」をもたらすことを目的としたアート活動を総称するもの。

きむらとしろうじんじん+プレーカープロジェクト  
「野点+いまみや妄想ひろば 実験その1」  
Photo: 仲川あい



琴 仙姫(クム・ソニ)「朝露」 Photo: Park Jong-ho

#### ◎助成内容

採択件数: 10件程度  
助成総額: 300万円  
助成額: 30万円/件(予定)

#### ◎応募期間

2020年8月3日(月)–10月4日(日) 18時まで(※日本時間)

#### ◎審査結果発表

2020年12月(予定)

#### ◎助成期間

2021年4月1日–2022年3月31日

#### ◎助成交付

2021年度に助成対象プロジェクトのプロトタイプが発表された後に交付します。

#### ◎審査員

工藤安代 (NPO法人ART&SOCIETY 研究センター代表理事)  
窪田研二 (インディペンデント・キュレーター)  
近藤健一 (森美術館シニア・キュレーター)  
相馬千秋 (NPO法人芸術公社代表理事/アートプロデューサー)  
高嶺 格 (美術家/多摩美術大学教授)  
毛利嘉孝 (東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科教授)

#### ◎お問い合わせ先

一般財団法人 川村文化芸術振興財団 助成事業係  
E-mail: [info@kacf.jp](mailto:info@kacf.jp)

詳細・応募要項については当財団HPにてご確認ください。  
<http://www.kacf.jp/>



一般財団法人  
川村文化芸術振興財団

### ONLINE SYMPOSIUM オンライン公募説明会&シンポジウムのお知らせ

## 「コロナ時代における、ソーシャリー・エンゲイジド・アートの新地平」 2020年8月27日(木) 18:00–21:00

「2021年度ソーシャリー・エンゲイジド・アート支援助成」公募の概要説明と、コロナ時代において切り拓かれるべきソーシャリー・エンゲイジド・アートの新たな地平について、これまでの助成対象アーティストやゲストを交え、理念・創作プラン・現場を横断しながら議論します。

#### 出演(50音順):

|                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| エキソニモ(アーティスト)       | 川村喜久(川村文化芸術振興財団理事長)            |
| きむらとしろうじんじん(アーティスト) | 窪田研二(キュレーター/川村文化芸術振興財団理事)      |
| 琴 仙姫(アーティスト)        | 相馬千秋(NPO法人芸術公社代表理事/アートプロデューサー) |
| 高山 明(アーティスト)        | 毛利嘉孝(東京藝術大学大学院 国際芸術創造研究科教授)    |

#### 参加方法: 無料/要・事前申込(先着300名)

Googleフォームよりお申込みください。前日までに配信リンクをお送りします。



高山 明 (Port B)「新・東京修学旅行プロジェクト」  
Photo: 山岸 剛